

## 1. 顕功賞

故武田晴爾氏をはじめ、安全衛生運動の先覚者各位より贈られた寄附をもとにして、昭和46年7月顕功賞基金の制度を設置し、技術の向上および先駆的事績などによって安全衛生の推進に功労著しく、社会的に貢献した個人または団体を表彰するものです(寄附者は7頁に別記)。

**田 中 隆 二** (社)合板仮設安全技術協会 会長

防爆電気機器の研究開発、防爆規格の制定・改正等を通じてわが国の爆発災害防止対策の推進に多大な貢献をされた。

**池 田 正 之** (財)京都工場保健会理事、京都大学名誉教授

多年にわたり化学物質の有害性と健康影響の評価に関する研究、特に化学物質ばく露評価のための生物学的モニタリング手法の確立に精力的に取り組まれ、わが国の職業性疾病の予防及び産業保健の推進等に多大な貢献をされた。

## 2. 中央労働災害防止協会会長賞

昭和60年度に創設され、産業安全および労働衛生の推進向上に努め著しい成果を収めるとともに、広く地域または業界に対しても普及啓発に尽くし、顕著な功績が認められる企業等を表彰するものです。

### 麒麟麦酒株式会社

「キリン安全理念」のもとに各工場における労働安全衛生マネジメントシステムの導入・確立を積極的に推進され、他の企業の模範となる顕著な成果をあげられた。

### 3. 緑十字賞(100名)

長年にわたりわが国の産業安全または労働衛生の推進向上に尽くし、顕著な功績が認められる個人、職域グループ等に対して表彰するものです。

#### 産業安全関係

朝 倉 甫

(社)日本溶接協会福井県支部事務局長

安 養 巧

日新製鋼(株)労働安全部 安全衛生チーム チームリーダー

(社)日本鉄鋼連盟 安全衛生専門委員会委員

井 置 進

三菱重工業(株)神戸造船所総務部安全保安課主任

池 田 洋 雄

石川(株)総務部長代理

港湾貨物運送事業労働災害防止協会大阪総支部大阪支部大阪港第一沿岸安全衛生推進会理事

岩 本 光 雄

大同特殊鋼(株)知多工場業務室 安全・衛生チームリーダー

(社)日本鉄鋼連盟製鋼1部安全衛生分科会主査

緒 方 隆

大阪ガス(株)エネルギー事業部副課長

沖 清 春

大阪ガス(株)姫路製造所技術保安チーム課長

小 澤 満

(有)道南総合自動車教習所代表取締役社長

(社)全国登録教習機関協会理事

葛 西 義 直

日本クランプ(株)相談役

(社)日本クレーン協会クランプハッカー安全基準検討分科会委員

小 森 雅 裕

(株)小森安全機研究所代表取締役社長

プレス検査業者災害防止協議会会長

白 田 雅 人

戸田建設(株)東京支店建築安全部安全部長

中央労働災害防止協会東京安全衛生教育センターRST講師

瀬 戸 和 敏

東亜外業(株)鉄構事業部安全管理室長

加古川労働基準協会講師

玉 木 茂

那須土木(株)代表取締役

(社)塩那労働基準協会副会長

豊 田 文 延

五洋建設(株)執行役員・安全品質環境本部長

建設業労働災害防止協会セーフティエキスパート

中 谷 洋 一

ライオン(株)生産本部千葉工場工場管理グループ副主任部員

市原市八幡地区安全衛生協議会会員

西 原 五 郎

(株)フジタ大阪支店労務安全部長

建設業労働災害防止協会大阪府支部参与

鼻 戸 義 人

(社)広島県労働基準協会三原支部事務局長

林 年 宏

(社)産業安全技術協会理事・認証部長

原 弘

(社)建設荷役車両安全技術協会埼玉県支部専務理事兼事務局長

曳 地 正 信

協和工業(株)代表取締役社長

(社)宮城労働基準協会仙台支部金属製品製造業等専門部会部会長

広 瀬 継 義

JFEエンジニアリング(株)安全衛生管理部企画室長

前(社)日本機械工業連合会労務委員会安全衛生部会委員

藤 田 哲 男

東燃化学(株)環境安全部長

石油化学工業協会委員会委員

松 尾 親 人

(社)大分県労働基準協会外部講師

三 浦 克 己

三浦運輸(株)代表取締役社長

陸上貨物運送事業労働災害防止協会山口県支部長

三 田 良 幸

三田ゼロ災研究所代表

湊本 繁行

大海運輸(株)業務部長  
港湾貨物運送事業労働災害防止協会兵庫県総支部神戸支部沿岸部会常任委員

宮川 光雄

トヨタ自動車(株)安全衛生推進部課長  
(社)日本自動車工業会安全衛生部会委員

宮下 壽夫

(社)長野県労働基準協会連合会常務理事

室井 良樹

サンコー(株)代表取締役社長  
(社)日本保安用品協会理事

大和 健司

(株)合通代表取締役社長  
陸上貨物運送事業労働災害防止協会副会長

四元 久雄

(株)中山製鋼所安全防災室長  
(社)大阪労働基準連合会安全部会副部会長

和田 恭彦

石油資源開発(株)顧問  
カナダオイルサンド(株)取締役社長

労働衛生関係

大田 隆造

医療法人社団大田歯科医院長

大西 修三

日本化薬(株)福山工場環境保安部長  
(社)広島県労働基準協会労働衛生部会会長

柿沼 泰明

(社)群馬労働基準協会連合会快適職場推進アドバイザー・第二業務部長

河村 潤一

(財)広島県集団検診協会理事長  
(社)全国労働衛生団体連合会常務理事

木村 英道

神岡鉱業(株)診療所所長  
岐阜産業保健推進センター相談員

下田 哲夫

(社)茨城労働基準協会連合会非常勤講師

杉山 敏夫

(社)燕西蒲労災防止協会会長  
(社)新潟県労働衛生医学協会監事

鈴木 重文

(独)労働者健康福祉機構福島労災病院循環器科部長  
(社)福島県労働基準協会非常勤講師

田中 由利子

(社)岐阜県労働基準協会連合会常任理事・事務局長  
(社)全国労働衛生団体連合会広報企画委員会委員

田上 直人

三井造船(株)玉野事業所総務部安全衛生課課長補佐  
(社)日本造船工業会委員会委員

田吹 光司郎

(財)西日本産業衛生会大分労働衛生管理センター環境測定部長  
(社)日本作業環境測定協会委員会委員

栃木県THP推進協議会

中野 哲也

日産自動車健康保険組合健康推進室長  
(社)日本自動車工業会産業医分科会委員

野崎 亘右

興研(株)非常勤取締役  
中央労働災害防止協会東京安全衛生教育センター外部講師

濱田 宣親

浜田局排設計事務所代表  
中央労働災害防止協会大阪安全衛生教育センター外部講師

産業安全及び労働衛生関係

秋本 榮治

荏原エンジニアリングサービス(株)安全衛生顧問  
中央労働災害防止協会東京安全衛生教育センター外部  
講師

飯田 由雄

三洋電機(株)東京製作所地区総務部担当部長  
大泉労働基準協会常任理事

石水 宣夫

住友重機械工業(株)愛媛製造所新居浜工場安全環境グ  
ループ課長代理  
(社)愛媛労働基準協会連合会講師

今川 幸男

中小企業安全衛生推進センター宮崎県支部中小企業安  
全衛生促進員

岩崎 克巳

下関三井化学(株)環境安全・品質管理G課長兼健康管  
理室衛生管理者  
山口県労働基準協会下関支部理事

馬道 和幸

(社)北海道労働基準協会連合会前専務理事

太田 進

(社)最上労働基準協会専務理事

大谷 晋一

(社)鳥取県労働基準協会専務理事

大隣 久志

林業・木材製造業労働災害防止協会鹿児島県支部指導  
部長

岡崎 繁和

(株)フルキャストセントラル前トレーニングセンター長  
(社)神奈川労働安全衛生協会相模原支部講師

甲斐 秀信

(社)和歌山県労働基準連合会中小企業安全衛生促進員

兼行 武夫

(社)山口県労働基準協会講師

河野 義信

東芝家電製造(株)愛知工場安全衛生担当  
瀬戸労働基準協会理事

小早川 敬二

(社)広島県労働基準協会広島中央支部事務局長

権藤 肥佐男

旭硝子(株)千葉工場環境安全保安室安全グループリー  
ダー  
市原市五井地区災害防止対策協議会安全専門委員長

佐々木 孝二

佐々木労務安全コンサルタント事務所代表  
(社)鳥根労働基準協会講師

佐藤 剛志

(社)日本鉄鋼連盟 総務本部労政・安全グループリー  
ダー

佐藤 昭一郎

日産ディーゼル工業(株)総務部安全健康管理担当上席  
主事  
(社)日本自動車工業会安全衛生部会委員

塩崎 久夫

沼津労働基準協会専務理事

柴田 義春

第一商事(株)取締役社長  
(社)全国ビルメンテナンス協会前全国労災保険収支改善  
推進協議会委員長

島田 良雄

東京ビジネスサービス(株)経営企画室長  
(社)東京ビルメンテナンス協会労務管理委員会委員

清水 兼一

(社)滋賀労働基準協会前専務理事

鈴木 栄悦

(社)秋田県労働基準協会講師

鈴木 壽

(社)大阪労働基準連合会顧問・前専務理事

高木 徳八

ヤマハ(株)人事部健康安全推進室長  
(社)静岡県労働基準協会連合会安全衛生部会委員

高橋 幸子

(財)岩手労働基準協会一関支部前事務局長

滝口 博道

(社)長野県労働基準協会連合会顧問

竹内 寛

(株)東芝セミコンダクター社マイクロエレクトロニクスセン  
ター安全保健担当グループ長  
(社)神奈川労働安全衛生協会教育部会員

多田昌和

(株)大日製作所総務部庶務課長  
(社)金沢労働基準協会衛生管理者研究会代表幹事

長澤利久

(株)はくばく代表取締役会長  
(社)山梨県労働基準協会連合会副会長

奈木勉

日本軽金属(株)本店人事部安全衛生担当  
(社)日本アルミニウム協会安全委員会安全委員

名取久紀

北陽警備保障(株)代表取締役  
(社)全国警備業協会労務委員会委員

野木安

(社)いわき労働基準協会専務理事

長谷川貞雄

(株)谷沢製作所取締役営業開発担当

長谷川充

(社)岡山県労働基準協会講師

林哲夫

(株)三和電機製作所代表取締役社長

比嘉勉

大和コンクリート工業(株)代表取締役社長  
(社)沖縄県労働基準協会前理事

廣井正和

トヨタ車体(株)安全衛生部主査  
(社)日本自動車車体工業会・(社)日本自動車部品工業会  
人事労務合同研究会安全衛生合同分科会分科会長

深澤英夫

(社)小倉労働基準協会講師

古澤壽輔

昭和飛行機工業(株)顧問  
(社)東京労働基準協会連合会前副会長

保坂雅明

スタンレー電気(株)秦野製作所業務部業務課専任係長  
(社)神奈川労務安全衛生協会教育委員会幹事

升田真弓

姫路労働基準協会専務理事

丸本博文

(株)デンソー安城製作所安全衛生環境室室長

水野治郎

林業・木材製造業労働災害防止協会山梨県支部長

宮崎澄雄

(社)広島県労働基準協会広島北支部事務局長

宮武敏夫

みやたけ総合管理事務所代表  
中央労働災害防止協会中国四国安全衛生サービスセン  
ター四国支所外部講師

村井和夫

YKK(株)ファスニング事業本部環境管理センター安全衛  
生管理室長

山岸真純

(株)三秀舎代表取締役社長  
(社)東京労働基準協会連合会副会長

山田孝司

豊和工業(株)人事部次長  
名古屋西労働基準協会産業安全部会長

山田光男

中井土木(株)取締役総務部長  
(社)三重労働基準協会連合会安全衛生部会委員

山本秋廣

高知労働基準協会前事務局長

山本富長

(社)青森県労働基準協会専務理事兼事務局長

渡邊藤雄

(社)新潟県労働基準協会連合会参与

## 4. 工夫・改善・活動事例コンクール表彰

### 安全・衛生・快適考案部門

本表彰部門は、安全・衛生・快適に関する意識の高揚を図ることを目的に、機械、器具、設備等の製作または改善に関して、作業者が自ら考案した事例を募集し、労働災害の防止または快適職場づくりに役立つ事例を表彰するものです。(掲載は応募順)(平成17年度応募件数 165件)

#### 金 賞(2件)

宮 沢 謙 二      ほか3名      JFEスチール(株)西日本製鉄所 福山地区

##### 伸縮移動式補強ロール置き台

圧延機の補強ロールの入替作業時に、整備組み立て済みの補強ロールを一時仮置き台に置く必要があり、仮置き台をカギ棒で誘導しながら、クレーンによって所定の位置にセットしているため、荷振れ等による災害の危険があった。そこで、置き台を肉削ぎし軽量化した上で台車に固定し、手で押せるようにするとともに、補強ロールを乗せることにより、置き台が下降して、台車ごと固定される「伸縮移動式補強ロール置き台」を考案した。この装置により、クレーンで置き台を吊るという作業が省略され、荷振れ等による災害の危険性が排除された。

中 根 誠 之      ほか4名      (株)日本自動車部品総合研究所

##### 水溶性切削液再生装置

マシニングセンタで切削する際、材料の冷却及び切粉の除去のために水溶性の切削液を使用している。これまでは切削液タンクへのスラッジと潤滑油の混入が避けられず、バクテリアが繁殖して切削液が腐敗し悪臭を発生させていた。そこで、油膜とスラッジを効率よく回収するため、油膜を回収する部分の面積を広くする等により油膜の回収効率をあげるとともに、タンクの中に気泡を発生させてスラッジを浮かせることにより油膜とスラッジを一緒に回収できる装置を考案して、腐敗による悪臭をなくして快適な職場環境を実現できた。

#### 銀 賞(5件)

石 丸 克 己 (ほか3名)	(有)石丸工業	フープセット作業の改善
石 井 貢 次 (ほか8名)	ヤマハ発動機(株) 蒲郡事業所	操作盤移動用床溝の安全カバー
佐々木 英 雄 (ほか5名)	日産自動車(株) 横浜工場	卓上電気グラインダ巻き込まれ防止装置
小 玉 洋 忠 (ほか9名)	関西ペイント(株) 平塚事業所	ドラム缶落下防止柵付きラック
森 山 幸 治 (ほか5名)	(株)デンソー 大安製作所	運搬用荷台昇降装置の改善

## 安全衛生活動部門

本表彰部門は、労働災害の防止または快適職場づくりに役立つ安全衛生管理活動に関する工夫・改善について、管理監督者、現場の作業者等が自ら企画し、実践した事例を募集し、効果的で有意義な事例を表彰するものです。(掲載は応募順)(平成17年度応募件数 43件)

### 金 賞(2件)

#### (株)協和工業所

皆が納得したリスクアセスの推進を目指して

当該事業場では、平成15年1月からリスクアセスメントを取り入れているが、リスクアセスメントについて正しい理解が得られておらず、特に危険の洗い出し、危険の評価等の理解度が低かった。このため、日常の安全活動を通じてリスク評価の練習をする、災害体感訓練を通じて設備の怖さを認識する、KY活動を活用するなどの活動を推進したところ、全員がリスクアセスメントについて正しく理解し「できる」ようになり、安全衛生活動に対する感性が向上し活動が活発になるとともに、重篤災害に繋がるリスクを低減できた。

#### トヨタ自動車(株)元町工場

全員参加による6S活動:イキイキ職場を目指しての継続活動

以前は典型的な「3K職場」であったプレス職場において、平成6年以降、職場の全員参加により徹底的なクリーン化を行うという観点から、活動を開始した。

当初の4S活動(整理・整頓・清潔・清掃)を中心とした職場環境の整備を通じて生き活きとした職場を目指すという段階から、14年からの安全に関する鋭い感性をもった人材育成も目指す段階、16年からの6S(4S+躰・親切)や本音・悪い話が言い合える職場づくりも目指す段階に発展し、継続・進化した活動を行っている。

### 銀 賞(3件)

JFEスチール(株)西日本製鉄所 福山地区

安全チェックマンの活用

野村ビルマネジメント(株)

リスクアセスメントを用いての目標管理活動

松下電器産業(株)パナソニックAVCネットワークス社

進化させた5S活動「フクフク福島」

#### (別記)顕功賞基金寄附者御芳名

武田晴爾(元厚生省産業安全研究所所長)、前田 一(元中災防理事長)、高野喜義(株)重松製作所社長)、三戸旭(協和発酵工業株)、蒲生順子、大瀧四士夫(元中災防専務理事)、重松キン、伊藤一郎(元(社)全日本産業安全連合会副会長)、斎藤光雄(光洋精機株社長)、岩田照良(元中災防専務理事)、酒井義次郎(興研株会長)、北川俊夫(元中災防理事長)、藤井 勉(藤井電工株取締役社長)、斎藤太増光(光洋精機株代表取締役)、小林和三(日本電工株取締役社長)、菅谷 節(ダイダン株取締役社長)、(財)京都工場保健会、松村元子(ミドリ安全株代表取締役会長)、椎谷 正(元中災防理事長)

(順不同、敬称略、所属等は当時のもの)